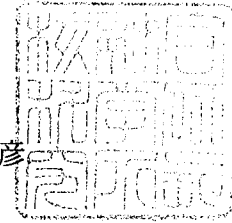


関係機関の長 殿
関係学部等の長 殿
関係 各 位

大学共同利用機関法人自然科学研究機構
核融合科学研究所長 竹入 康彦



助教の公募について（依頼）

このたび、当研究所では下記の要領で助教を公募いたします。

つきましては、関係各位にお知らせいただくとともに、適任者の応募について、よろしくお取り計らいくださいますようお願いいたします。

記

1. 公募する職種及び人員
助教 2名（年俸制、任期5年、在任中の業績評価により再任も可とする）
2. 所属
プラズマ加熱物理研究系イオン加熱物理第一研究部門及び電子加熱物理第一研究部門各1名
3. 研究内容
核融合科学研究所は、ヘリカル方式による核融合原型炉設計及び環状プラズマの総合的理解のために、大型ヘリカル装置(LHD)プロジェクトを進めており、プラズマ加熱物理研究系では、高周波や粒子ビームを用いたプラズマの生成・加熱・電流駆動、閉じ込め改善、プラズマ計測の研究を行っている。
今回公募するイオン加熱物理第一研究部門助教は、高い計算機技術を駆使して必要な解析コード群を整備するとともに、それらを統合解析環境に導入する。また、LHD重水素放電時の高エネルギー粒子の挙動や、プラズマ閉じ込めにおける同位体効果の解明に向けた実験・解析を進め、高エネルギー粒子に関する総合的な理解を目指した研究に意欲的に取り組むことが求められる。
電子加熱物理第一研究部門助教には、主加熱装置である電子サイクロトロン加熱システムの改良と最適化を通して、LHD重水素放電における高電子温度プラズマの加熱・閉じ込め特性に関する実験・解析を進め、環状プラズマの閉じ込め研究に意欲的に取り組むことが求められる。
また、両者には、国内外の共同研究にも積極的に取り組むことが求められる。
4. 希望事項
(1) 博士の学位を有する者、または取得見込みの者
(2) 上記の当該部門の研究内容に取り組む意欲のある者
5. 公募締め切り
平成29年10月13日（金）17時（必着）
6. 就任時期
採用決定後のなるべく早い時期
7. 選考方法
選考は、核融合科学研究所運営会議において行う。
選考においては書類審査を行い、必要に応じて面接を実施する場合がある。

8. 提出書類（(2)～(5)については6部必要）

- (1) 履歴書：原則として市販の用紙を使用し、可能な就任時期も明記すること。（写真添付、取得学位名を明記の上、連絡先にE-mailアドレスを記入すること。）
- (2) 研究歴：任意の様式による。2,000字程度。
- (3) 就任後の抱負：任意の様式による。2,000字程度。
この中に、希望する研究部門名（イオン加熱物理第一部門または電子加熱物理第一部門）を明記すること。特にどちらかに限定しない場合はその旨記載するとともに、希望順位を記入すること。
- (4) 研究業績リスト：和文と英文は別葉とすること。共著の論文については、共著者名をすべて記入すること。また、リストとは別に、主要な論文3編程度についてはその概要と本人の寄与についてまとめること。（任意の形式による。）
なお、リスト作成にあたっては、当研究所の「研究業績リスト作成基準」（当研究所ホームページ（アドレスは下記11.(1)参照）に掲載）によること。
- (5) 論文別刷：主要な論文（学位論文及び投稿中または投稿予定を含む。）3編程度の別刷を添付すること。（別刷がない場合はコピーでも可）
- (6) 推薦書：推薦者がある場合は推薦書、又は応募者について参考意見を述べることできる方2名程度の氏名及び連絡先を記載した文書。いずれも任意の様式による。

上記の書類は、履歴書以外は原則としてA4判横書きとし、それぞれ別葉とすること。また、各書類のすべてのページの右肩上に応募者氏名を必ず記入すること。

9. 書類送付先

〒509-5292 土岐市下石町322-6

核融合科学研究所 管理部 総務企画課 人事係

封筒の表に「プラズマ加熱物理研究系イオン・電子加熱物理第一研究部門（助教）公募関係書類」と朱書きし、郵送の場合は書留とすること。

また、この公募以外の公募書類を同封しないこと。

10. 問い合わせ先

(1) 提出書類について

核融合科学研究所 管理部 総務企画課 人事係

電話 0572-58-2013（直通）

(2) 研究内容について

核融合科学研究所 ヘリカル研究部 プラズマ加熱物理研究系

研究主幹 教授 久保 伸

電話 0572-58-2190（直通）

11. その他

- (1) この公募内容については、本研究所のホームページ（アドレス：<http://www.nifs.ac.jp/jinji/>）に掲載していますのでご参照ください。
- (2) 提出された書類は返却しませんので、ご了解ください。
- (3) 給与待遇は年俸制になります（年俸の12分の1を月額支給）。
- (4) 当研究所の任期制については「核融合科学研究所研究教育職員の任期に関する規則」（当研究所ホームページ（アドレスは上記11.(1)参照）に掲載）によります。
- (5) 本人事においては男女共同参画社会基本法の趣旨を尊重します。
 - ① 研究・教育業績や人物の評価において同等と認められた場合には、女性を採用します。
 - ② 産前産後・育児・介護のための休暇・休業（育児部分休業、介護部分休業を含む。）の取得、または業務上もしくは通勤途上による傷病に起因する病気休暇・病気休職により研究を行うことができなかつた期間がある場合には、履歴書等にその旨明記していただければ、業績を評価する際に配慮します。

以上